

令和元年度いばらきっ子郷土検定問題 解答と解説

鹿嶋市 解答と解説

組	番	氏名	
---	---	----	--

番号	解 説	答
1	4が鹿嶋市旗です。鹿嶋市の頭文字「カ」の図案化で、鹿島灘の波頭をアレンジし、市の躍進・発展と市民の融和・団結を象徴したものです。1966年(昭和41年)に一般公募し、同年11月に選定しました。ちなみに1は潮来市旗、2は銚田市旗、3は神栖市旗です。	4
2	祭頭祭(さいとうさい)は、毎年3月9日に行われ鹿島地方に春を告げ、豊かな実りと平和を願う祭です。歌に合わせ、色鮮やかな衣装を身につけた人たちが、6尺(180センチメートル)の檜(かし)の棒を組んでは開きながら神宮の参道をねり歩く勇壮な祭です。	1
3	鹿嶋市の海産物水揚げ量第1位はシラス、第2位はタコ、第3位はカレイの順です。	3
4	鹿島神宮は、伊勢神宮、香取神宮とともに、明治維新前に「神宮」を名称に使用していた三社のうちの一家です。祭神の武甕槌命(たけみかづちのみこと)は、経津主命(ふつぬしのみこと:香取神宮祭神)とともに国土を平定したとされています。	4
5	鹿島港(かしまこう)は、茨城県鹿嶋市、神栖市にまたがる太平洋に面した港湾です。鹿島港は、鹿島灘と北浦に挟まれた砂丘をY字形に掘り込んで建設された掘込式港湾で、1969年(昭和44年)に開港しました。	2
6	プールの名称を一般公募した結果、「いきいきゆめプール」に決定しました。2019年(平成31年)4月7日に竣工式が開かれ、身近な市民プールとして開放されています。	1
7	鹿嶋市は、互いにワールドカップ開催地となったことがきっかけで韓国・西帰浦(ソギポ)市と姉妹都市締結をしています。韓国・西帰浦市は人口約156,000人、面積870.68平方キロメートルの韓国最大のリゾート地であり、海と陸との自然美を調和させた国際観光都市です。また、各種スポーツの冬季キャンプ地として人気を誇るなど、スポーツのメッカとしても有名です。	2
8	茨城県栽培業センターは1995年(平成7年)にオープンし、安定した漁業経営を目指し、業界資源を増やすために5種類の稚魚・稚貝(ヒラメ、ハマグリ、カキなど)を卵から人工的に育てて放流しています。施設では、生産過程や魚介類の成長の様子などを見学することができます。	2
9	大野潮騒はまなす公園には、プラネタリウムをはじめ、絵画、写真、手工芸など展示のできるギャラリーコーナーや鹿嶋の暮らしの今昔を展示する郷土資料館、野球場などの施設があります。	3
10	塚原 ト伝(つかはら ぼくでん)は、日本の戦国時代の剣豪、兵法家です。父祖伝来の鹿島古流(鹿島中古流)に加え、天真正伝香取神道流(てんしんしょうでんかとりしんとりゅう)を修めて鹿島新當(当)流(かしましんとりゅう)を開き、後に「剣聖」と謳(うた)われました。	1
11	ナスカちゃんは、平成26年10月に鹿嶋市の公認マスコットキャラクターとして誕生しました。名前の由来は、鹿嶋市の花ハマナスの「ナス」と鹿嶋市の「カ」からとっています。ご当地アイドルグループ「かしま未来(みこ)りーな」をイメージするとともに、ハマナスと鹿の精で、顔・体は小鹿で、頭にハマナスの花をつけています。	4
12	「鹿島立ち」は、太宰府(だざいふ)のある北九州に防人(さきもり)として赴(おもむ)く者が旅立つ際に道中の無事を鹿島神宮に祈願したことに由来するとされています。	2
13	茨城県で開催されるオリンピック種目は、鹿嶋市のサッカー競技です。県立カシマサッカースタジアムを会場に試合が行われます。	3
14	鹿嶋市では、市民へ情報を届ける「エフエムかしま」というラジオ放送局があります。周波数は、76.7メガヘルツで、市民に役立つ情報を提供しています。	2
15	要石(かなめいし)は、鹿島神宮と千葉県香取市の香取神宮にあり、地震を鎮(おさ)めているとされる大部分が地中に埋まった石です。	1
16	主に波野(なみの)地区で生産している「しおさいキャベツ」があります。このキャベツは、海水を噴霧(ふんむ)するという独特の方法で栽培され、苦みが少なく豊かな甘みが特徴のブランドキャベツです。	4
17	サッカーの元ブラジル代表選手のジーコさんは住友金属の蹴球(しゅうきゅう)団(サッカー部)に入団し、蹴球団がJリーグの鹿島アントラーズとなる過程で世界に通用するチームに育て上げました。いわば鹿島のサッカーの父として、名誉市民の称号が与えられました。	4
18	室町時代に書かれた御伽草子(おとぎぞうし)の中の「文正草子(ぶんしょうぞうし)」は角折(つのおれ)が舞台になっています。鹿島神宮の下働きをしていた、文太が塩焼きをして長者になる話です。自給していた塩を各地に販売し富を得たのです。塩釜(しおがま)神社には塩土翁(しおつちのおじ)がまつられ、ここから船に塩を積んで各地に送ったともいいます。	2
19	ユウカメロンは、メロンの中でも最高級といわれ、アントラーズメロンとして販売され、好評です。香り高く甘いので、全国的に高く評価されています。	3
20	中大兄皇子(なかのおうえのおうじ)らと大化の改新を断行した中臣鎌足(なかとみの かまたり)(後の藤原鎌足)の出生地は、「藤氏家伝」によると奈良県橿原(かしはら)市であり、「大鏡」によると奈良県明日香村や茨城県鹿嶋市とされている。	1
21	近年、市内ではイノシシの目撃情報が多く寄せられています。もし、イノシシに出会ってしまったときは、慌てず騒がず、刺激しないようにゆっくりその場を離れましょう。	4
22	根本寺(こんぼんじ)は、聖徳太子(しょうとくたいし)の開基(かいき)と伝えられる寺で、仏頂(ぶつちょう)和尚の禪の師と仰ぐ俳聖・松尾芭蕉(まつお ばしょう)も1687年(貞享4年)にここへ月見に訪れています。その様子は「鹿島紀行」にも記されており、境内には「月はやし梢は雨を持ちながら」などの句碑も建てられています。	2
23	発見された化石は、平成26年に茨城県自然博物館学芸員により推定12～13万年前のナウマンゾウの切歯(せつし)であると鑑定されたことから、市指定天然記念物に指定され、どきどきセンターで展示されています。	3
24	大小志崎(だいしょうしざき)は、ハマナスの太平洋側における南限地として、国の天然記念物に指定されています。ハマナスは、紅紫色の花を美しい花を5～7月に咲かせ、鹿嶋市の花に指定されています。	4
25	固形燃料を意味するRefuse Derived Fuel の頭文字をとったRDFという乾燥した固形燃料を作っています。	3